

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。
この旅行は2022年3月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。

＜取消料＞

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

＜解除時期・取消料＞

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%



利用予定航空会社

ANA(全日本空輸)

利用予定バス会社

網走観光バス

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの

- ①企画手配料・及び手配料金
- ②交通費: 旅程に明示した航空機(エコノミークラス)
- ③宿泊費: 下記ホテル又は同等クラスのホテル
別海町＝クローバーハウス、別海まきばの湯しまふくろう
- ④食事代(朝2回 昼2回 タ2回)
- ⑤視察費用: 手配料
- ⑥見学費用: 旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く)
- ⑦旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円)
- ⑧添乗員同行の費用: 1名 ⑨講師謝礼

■旅行代金に含まれないもの

- ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの
 - ②ご自宅～空港までの交通費
 - ③1人部屋追加料金(5,000円/2泊)
- お部屋割りについて 2～3名様/1室
- 宿の状況によりお一人部屋の手配ができないこともあります。また、相部屋をご希望の場合でも、お部屋割りによりお一人部屋をご利用いただく場合があります。その際は一人部屋追加料金を承ります。あらかじめご了承ください。

■宿泊施設について

ご宿泊いただく施設の客室には、バス・トイレがお部屋内になく、共同トイレ、大浴場でのご案内になる可能性があります。予めご了承ください。

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員



株式会社

富士国際旅行社

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201

henshu@fits-tyo.com

担当:西須(さいす)・山田・金光・小山

お申込方法

- ①同封の国内企画旅行取引条件説明書面をご確認の上、下記申込書にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送・FAXでお送りください。(国内企画旅行取引条件説明書面の同封がない場合は、お申込書が届け次第、旅行社より郵送します。)
- ②**申込金20,000円**(旅行費用内金)または旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)

郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社

- ③当社より**旅行費用残金請求書**または**受領書**を送付いたします。
(旅行費用残金は出発3週間前迄にお支払いいただきます)
- ④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などの、ご旅行資料を送付いたします。

株式会社 富士国際旅行社 宛
●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書 矢臼別から学ぶ反戦平和と交流の旅 2022年 8月 5日(金)発

ふりがな	性別	年齢	電 話	()	—
氏名	男 女	歳	F A X	()	—
住所	(〒 —)		携帯番号	()	—
生年月日	年	月	日	e - mail	
勤務先 あるいは 国内 連絡先	連絡 先名 (続柄:)		部 屋 割 り	☐ 1人部屋希望※一人部屋/追加料金 5,000円 /2泊がかかります ☐ 2名部屋希望:()様と同室を希望 ☐ どなたでも良い(男女別、基本2名一室)	
	住所 電 話 () —		そ の 他	アレルギーがある方、健康状態など旅行社へ連絡事項がある場合記入ください。	
			旅行社への 連絡事項		

一年に一度の「矢臼別平和盆踊り」に参加

矢臼別から学ぶ 反戦平和と交流の旅

旅行期間

2022年8月5日(金)～8月7日(日)3日間

旅行代金

129,000円

添乗員

羽田空港より同行します

定 員

20名【最少実施人数12名様】

申込締切

7月15日(金)

※写真は全てイメージです。

※上記は、羽田空港発着の旅行代金です。
羽田空港以外の発着・現地参加ご希望の方はお問合せ下さい。
締切日以降は空席があればご参加可能です。お気軽にお問合せ下さい。

旅の魅力

● 「矢臼別演習場」の真ん中にある川瀬牧場で開催される平和盆踊りに参加！在沖縄米海兵隊の移転訓練の実態を学びます。

● 矢臼別演習場の反戦のための闘いの歴史や、オスプレイ訓練の現状など、地元の方からお話を伺います。

● ハーゲンダッツのふるさと・浜中町を訪れ、地域を守る「闘う農協」を学びます。



企画・実施



株式会社

富士国際旅行社

〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201

日次	都 市	交通機関	時 刻	行程・食事（朝・昼・夕）
① 8月5日 （金）	羽田空港発 根室中標津空港着 空港発 別海町ホテル着	航 空 機 専 用 車	昼 タ 方	空路、北海道・中標津空港へ（羽田空港集合11時～11時30分頃） 別海町の盆踊り会場へ移動 （所要時間：約1時間） ●矢臼別平和盆踊り前夜祭 ★夕食：ジギスカン交流 食後、全国から集まったお仲間たちのスピーチ
② 8月6日 （土）	別海町ホテル発 別海町内ホテル着	専 用 車	午 前 午 後 夜	矢臼別演習場周辺見学 ●地元の方のお話 （矢臼別演習場の歴史、オスプレイ問題など） ●矢臼別平和資料館 演習場にしようという国からの土地の買収を拒否し、闘い続けた故川瀬汎二さんが守り抜いた土地にある矢臼別の平和運動の歴史を伝える資料館。 ※矢臼別平和盆踊りに参加、地元の方と交流 ＊18：00～22：00頃まで開催され、花火打ち上げやかかり火を燃やし、歌い・踊り交流などさまざまなプログラムが行われます。最終の旅行資料にて、詳しいプログラムをお知らせいたします。
③ 8月7日 （日）	別海町内ホテル発 中 標 津 空 港 着 中 標 津 空 港 発 羽田空港着	専 用 車 航 空 機	午 前 午 後 13：50 14：50 16：45	浜中町へ移動（所要時間：約1時間） 浜中町周辺 ●浜中町の地元の方からお話（農業について） ●コープはまなか（ハーゲンダッツの原料として使用される牛乳などを道内で唯一販売するお店） 中標津空港へ移動（所要時間：約1時間20分） 空路、帰郷の途へ 到着後、解散（羽田空港16時45分頃到着予定）

最高気温／最低気温

気 候

	別海町	東京
8月	20°/14°	31°/24°

単位：℃

闘う農協 浜中町

浜中町は、北海道東部の太平洋に面し、釧路地方の最東端に位置します。冷涼な気候が酪農に適し、人口約6千に対し乳牛は約2万3千頭という「酪農王国」です。しかし近年、高齢化や後継者不足により酪農家戸数は減少傾向が続いています。そんな中、浜中町農協組合はどこよりも早くこの問題に立ち向かってきました。これまでの取り組みとして、「酪農ヘルパー」によって酪農家が休める制度を作ったり、酪農家を目指す人を育成する就農者研修牧場を用意したり、勘頼りの酪農から科学で行う酪農への変換となる「酪農技術センター」をいち早く立ち上げるなどがあります。結果、ハーゲンダッツの原乳として使われる「浜中ブランド」を生み出しました。この農協の取り組みは全国でも注目を集め、テレビ東京『カンブリア宮殿』にて「ハーゲンダッツの濃厚ミルクの産地！奇跡を起こした“闘う農協”」として紹介されました。

イチオシ紹介！

コープはまなか

ハーゲンダッツの原料として使われる牛乳を販売するタカナシ乳業の、北海道ではここしか買えない製品が数多く並んでいます。特に人気なのは「特選・北海道4.0牛乳」です。また4月下旬から10月下旬まで、その4.0牛乳を使用したソフトクリームを食べることができます。この他にも、浜中町で育った美味しい浜中ビーフ、浜中ホエイ豚商品、さらに昆布加工品や、鹿肉加工品など浜中の食材がたくさん揃っています。

矢臼別平和盆踊り

“南北10キロ、東西28キロ、日本一広い矢臼別演習場。本州の部隊数千の隊員と1000台の車両、戦車や火砲を移動させる北方転地演習はじめ、各地の戦車や火砲の部隊が年間、3万～4万発の実弾訓練を実施しています。

在沖縄米海兵隊による移転訓練やオスプレイが参加する日米共同演習も度々行われています。釧路・根室全域を網羅する釧根連絡会と平和盆おどり総実行委員会は、そのようなうごきに対峙するために毎年平和盆おどりを開催しています。（一昨年中止、昨年オンライン開催）

農地の売渡しを拒んで、演習場のどまん中に居残った2戸の農家を励まし、いつかは演習場を農民の手に取り戻そうと始まった「矢臼別平和盆おどり」。杉野・川瀬夫妻は既に亡くなり、2016年6月、渡辺佐知子さん急逝という悲運に見舞われました。しかし2017年二部黎・倉谷あみご夫婦が転入、浦舟三郎さんに加え、矢臼別の住人は現在3人！先達の残した土地は遺族の意向を活かし、「一般社団法人・ピース矢臼別」を設立し、しっかりと守り抜く基盤をつくりました。今は、多くの方々の法人会員加入を求めています。矢臼別平和盆おどりは、その演習場の、そのたたかいのど真ん中で開催されます。参加されるお一人お一人が、軍事権力に抗議し、米海兵隊訓練に対する監視要員としての大きな力になります。どうぞたくさんご参加ください。物資両面のご支援をお寄せください。心から訴えます。”

2019年実施の「第55回矢臼別平和盆おどり」チラシより抜粋

前夜祭

矢臼別平和盆踊り

8月5日の前夜祭では、北海道特有のジギスカン交流が行われます。例年ですと、80人くらいが参加され、10人くらいの単位で、鉄板にラム肉と野菜を豪快に乗せて焼いて食べます。お腹が満たされたころ、全国から参加したお仲間たちの自己紹介やアピールが始まります。南は沖縄から順に府県ごとにスピーチが行われます。